

へいちく 2011 フェスタ in 金田駅

ちくまるきっぷで満喫だ！

日時 **10月1日** 土 10:00~16:00

場所 平成筑豊鉄道 金田駅構内

問 平成筑豊鉄道株式会社
☎ 0947-22-1000

「1日フリーきっぷ」で来場されたかたには特典をご用意しています。



ほかにも楽しいイベント満載！
当日、赤村ではトロッコ列車を運行します★



赤会場 場所▶ 赤駅前 時間▶ 10:00~16:00

も、日大三高の優勝で幕を閉じた▼今回は、東日本大震災で被災した人たちへの激励を掲げた大会でもあり、例年以上に力のこもった熱戦が展開され、わたしたちに多くの感動を与えてくれた。特に、青森県代表の光星学院高校が決勝戦に駒を進めるほどの快進撃を続けたことは、被災地のみなさんにとって、何よりの励ましになったのではないだろうか。惜しくも、東北勢として春夏通じて初の甲子園制覇はならなかったが、その戦いぶりは称讃に値すると言っても過言ではないと思う▼ところで、大会中の新聞報道を読み、その通りだなと感じたことがある。それは、伸び盛りの高校生とはいえ、指導者次第で、心技両面の成長度合に大きな開きが出てくるということである。優勝した日大三高の小倉監督は自宅を離れ、選手たちと合宿所で共同生活を送っており、日頃から、レギュラーも控えも分け隔てなく積極的に声をかけ、チームの絆を深めることに意を注いでいるようだ。厳しい練習にもアップから加わり、時にはノックをするバットの握りの部分が血で染まることもあるとのこと。こうした全人格での指導姿勢が選手たちの共感を呼び「この監督のために、日本一になりたい」という思いに昇華したのではないかと▼監督に対する尊敬の念が、大事を成し遂げる原動力になったのは間違いないだろう。私も、このことを自戒としたい。

浦田 弘二



▼地方予選を勝ち抜いてきた49代表で繰り広げられた第93回全国高校野球選手権大会